



座間中学校 LIBRARY NEWS

Vol.6
令和5年10月13日発行
座間中学校図書館



長かった夏の暑さもようやく衰え、秋の気配が漂うようになりました。
年々期間が短くなっている気もする秋ですが、そんな中、読書で秋を感じてみては
いかがでしょうか。



◆本◆



今月末から読書週間も始まります。
本をめぐる物語はいかがですか。

『鈍色幻視行』



恩田陸 集英社

“呪われた”小説「夜果つるところ」の謎を追う小説家・露谷梢は、豪華客船という「密室」で関係者たちに取材する。旅の最後にたどり着いた真実とは…。

913
オ

『夜果つるところ』



恩田陸 集英社

「鈍色幻視行」の作中作家・飯合梓によって執筆された幻想譚。

913
オ

『27000冊ガーデン』



大崎梢 双葉社

転落死体が発見された場所に本を落としてきてしまった——。男子高校生から相談を受けた司書が書店員と共に事件の解決に一役買うが…。連作集。

913
オ

『愛されてんだと自覚しな』



河野裕 文藝春秋

千年前、女は愛する男と共に輪廻転生の呪いをかけられた。そして現代、岡田杏は令和の世を謳歌していた!? 1冊の古書「徒名草文通録」をめぐる物語。

913
コ



◆ハロウィン◆



街はハロウィンに彩られています。本でもどうぞ。

『ハロウィーンの料理帳』



ヴァンサン・アミエル 原書房

ハロウィーンのテーブルを演出しよう。ちょっと不気味なレシピを紹介。

596
ア

『翼っていうのは嘘だけど』



フランチェスカ・セラ 早川書房

ガランスはハロウィンの夜、一躍スクールカーストの上位に躍り出る。だが突然、彼女は謎の失踪を遂げ…。

953
セ

◆◇◆読書週間◆◇◆



私のペースで しおりは進む

2023・第77回 読書週間
10/27～11/9



文化の日の前後1週間が読書週間に制定されています。
今年の標語は「私のペースでしおりは進む」です。
ぜひ、あなたのペースで読み進めてみてください。
読書週間期間にはミニイベント開催予定ですので、お楽しみに。



◆◇◆新着リスト◆◇◆



入荷は遅れていますが、少しずつ入ってます！ 確認してね！

請求記号	題名	著者	出版社
114カ	自分疲れ	頭木 弘樹／著	創元社
351ニ23	日本国勢図会 2023/24	矢野恒太記念会／編集	矢野恒太記念会
407サ	美しい実験図鑑	さとう かよこ／著	新星出版社
417J	難しいことはわかりませんが、統計学について教えてください！	小島 寛之／著	SBクリエイティブ
480ヒ	100年後も見たい動物園で会える絶滅危惧動物		日経ナショナルジオグラフィック社
538ナ	現役航空整備士が書いたかなりマニアックな飛行機豆知識	[中村 惣一／著]	日本航空技術協会
908J	5分後に意外な結末ex インディゴを乗せた旅の果て	桃戸 ハル／編著	Gakken
913ア	怪談青柳屋敷	青柳 碧人／著	双葉社
913ク	黒猫を飼い始めた	講談社／編	講談社
913入3	実は俺、最強でした？ 3	澄守 彩／[著]	講談社
913セ	夜明けのすべて	瀬尾 まいこ／著	水鈴社
913テ	セントエルモの光	天川 栄人／著	講談社
913ナ	大正浪漫 YOASOBI『大正浪漫』原作小説	NATSUMI／著	双葉社
913マ	口訳古事記	町田 康／著	講談社
913メ	名著奇変	柊 サナカ／著	飛鳥新社
913フ	黒猫の接吻あるいは最終講義	森 晶麿／著	早川書房
913フ	黒猫の薔薇あるいは時間飛行	森 晶麿／著	早川書房
913モ23	スライム倒して300年、知らないうちにレベルMAXになってました 23	森田 季節／著	SBクリエイティブ
913リ	やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。 6~7.5	渡 航／[著]	小学館
923ラ	流れが見えてくる三国志図鑑	かみゆ歴史編集部／編著	ナツメ社



新着図書
より

怖い本！



『怪談青柳屋敷』
著者自らの体験談か、学生時代から収集し続けている怪異譚49編を収録。



『名著奇変』
名作小説が持つDNAを次世代の小説家が進化させたホラーミステリ。全6編。



◆◇◆図書館クイズ◆◇◆

🧩 ~クロスワード~

答えでマスを埋めてみよう。
()の数字は本のある場所、調べてみる場所のヒントです。

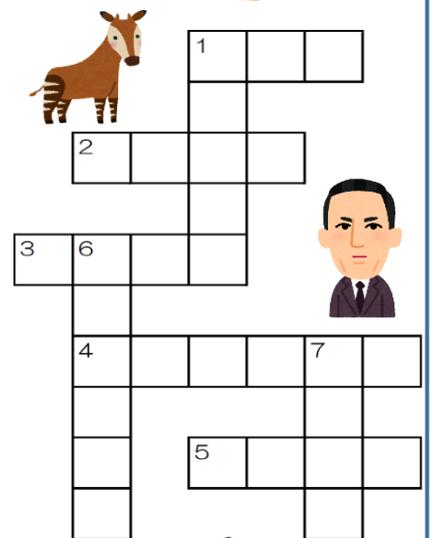


🗝️ ヨコのカギ

- 世界三大珍獣。ジャイアントパンダ・コビトカバ、あと一種は？ (4)
- 猫の御朱印のいただける座間神社には、ペットの健康や幸せのための神社〇〇〇〇社がある。(1)
- 神奈川県の花は？ (2)
- 「クトゥルフ神話」の世界観はアメリカの作家 H・P・〇〇〇〇〇〇から始まり、仲間とともに作り上げられた。(9)
- 2023年10月現在朝日中高生新聞に連載中の小説は、フィンランド発祥のスポーツ〇〇〇〇を題材にしている。(新聞)

🗝️ タテのカギ

- 「山北の〇〇〇〇〇」とは、ユネスコ無形民俗文化財にも登録されている祭礼。不定期開催で、今年10月8日の開催は6年ぶり。(3)
- 今月の「名作まちがい探し」の題材はコナン・ドイルの『〇〇〇〇〇』。(図書館と3号館に掲示)
- 2023年のノーベル文学賞を受賞したのはノルウェーの劇作家、ヨン・〇〇〇〇。(新聞)



図書館に来てクイズに答えてみよう！
正解者にはささやかなプレゼントもあります♪

